「学園都市」や「学術研究都市」の地域拠点

＝ 折尾の特徴 ＝

◆折尾駅は東西南北から人が集まり、利便性が良い
◆折尾駅の乗降客数・・・約3万3千人/日（北九州管内第2位、九州管内第5位）
◆サービス圏人口・・・約20万人（北九州市西部都市圏の中心核）
◆折尾自治区会の人口・・・約9万人

≪ 福岡県立高等校 第1号 ≫

【著名な出身者・関係者】
・高倉健（俳優）2013年文化勲章受章
・平野啓一郎（作家）1999年芥川賞受賞
・仰木彬（プロ野球選手・監督）
　イチローや野茂の大恩人

【東筑高等学校】
1898（明治31）年 旧東筑尋常中学校（県立第1号） 創立

遠賀郡八幡村に「官営八幡製鐵所」が建設されることになり、優秀な人材を育成することが急務となった

折尾駅のある折尾は利便性が高く（東西南北から人を集められる）「東筑尋常中学校」の開校が決定した

※1949（昭和24）年、福岡県立折尾高等学校（当時女子高）と八幡市立八幡商業高等学校を統合し、普通科・家庭科・商業科を有する総合高等学校、男女共学校になる
その後、普通科のみになる

折尾駅が最寄り駅の学校

◆高校５校・大学９校（短期大学・大学院を含む）
◆学生数 約１万２千人（北九州学術研究都市を含む）
◆市内学生数の１/４が集まる（高校・短期大学・大学・大学院）
◆多種多様な学校の専門性と、専門の教員が多数

【学園都市】（八幡西区）

≪高校５校≫

❶ 東筑高等学校：普通科
❷ 折尾高等学校：総合ビジネス科、ビジネス情報科
　生活デザイン科
❸ 折尾愛真高等学校：普通科（特別進学コース、普通コース
　中高一貫コース、保育コース
　インターナショナルコース
　介護福祉士コース）
　看護科・看護専攻科（５年一貫）
　商業科（商業コース、美容専科コース
　製菓衛生師コース）
❹ 自由ケ丘高等学校：特別進学コース、アドバンスコース
❺ 九州朝鮮鮮中高級学校：中学校、高等学校

≪大学９校≫

❶ 折尾愛真短期大学：経済科（商業コース、経営情報コース
　観光ビジネスコース
　スポーツマネジメントコース）
　日本語別科
❷ 九州共立大学：経済学部（経済・経営学科）
　スポーツ学部（スポーツ学科）
　大学院：スポーツ研究科
❸ 九州女子大学：家政学部（人間生活学科、栄養学科）
　人間科学部（人間発達学科）
❹ 九州女子短期大学：子ども健康学科・専攻科
❺ 産業医科大学：医学部、
　産業保健学部（看護学科、
　環境マネジメント学科）
　大学院：医学研究科

【学術研究都市】（若松区ひびきの）

❻ 北九州市立大学：国際環境工学部
　大学院：国際環境工学研究科
❼ 九州工業大学大学院：生命体工学研究科
❽ 早稲田大学大学院：情報生産システム研究科
❾ 福岡大学大学院：工学研究科

【その他】

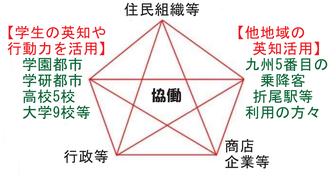
❶ 救命救急九州研修所
❷ 産業生態科学研究所（産業医科大学）
❸ 研究機関 17機関（学術研究都市）
❹ 研究開発型企業など 47社（学術研究都市）

【折尾紹介】
歴史や文化
学生の街

実践研究型・多世代交流の街づくり

折尾の特性と資源を活用し
学生ならではの発想とアイデアで実践・研究し
その結果を地域に貢献する

折尾の特性と資源



【折尾紹介】
歴史や文化
学生の街

高校生がつくった『折尾名物』

【折尾高等学校】

≪おりこうカレー≫

〔2013年 福岡産業デザイン賞 受賞〕
〔2018年 九州福岡おみやげグランプリ 入賞〕

【折尾愛真高等学校・製菓衛生師コース】
≪おりをろまん≫
協働組合折尾商連とコラボ 第1弾

≪ビスコッティ・レガーロ≫
協働組合折尾商連とコラボ 第２弾
〔2018年 九州福岡おみやげグランプリ 受賞〕

パッケージデザイン・・・自由ケ丘高等学校

私財を投じて 私塾や学校を創立

＝ 折尾の教育に大きな貢献 ＝

【岡山 直道】

1844（弘化元）年～1907（明治40）年

■1872（明治5）年
　寺小屋式の塾 開塾（本城村）
■1887（明治20）年
　岡洞校 開塾（折尾村）

1864年：黒田藩主から藩校の指南役を命じられる
1869年：福岡に漢学の私塾を開き、藩校に入学できない庶民の子弟を教育した
1871年：香月村に「寄力学舎（現在の香月小学校）」を開塾など、郷土の教育に貢献する

1902（明治35）年：「福岡県教育遠賀支部長」となる

教えを受けた者は千人を超えた
教育者としての功績が顕著であるということで表彰され「日本大辞林」が贈られた

【岡山直道頌徳碑】
1905（明治38）年 建立

塾生達が還暦を記念に建立した

【三好 セキ】

1877（明治10）年～1958（昭和33）年

■1918（大正7）年
　折尾高等女学校 創立
■現在：折尾高等学校

三好徳松（三好鉱業）の夫人
当時、小倉市と直方町にしか高等女学校がなかったことから、遠賀郡内に女子中等教育を行う学校の必要性を感じ、1918（大正7）年 私財を投じて折尾高等女学校を創立した

【三好セキ頌徳碑】
1934（昭和9）年 建立

碑文：広田 弘毅

【広田 弘毅】
1878（明治11）年～1948（昭和23）年、福岡県出身
外務大臣、のちに内閣総理大臣（第32代）
～ 黙して逝った～
戦争を防げなかった責任を痛感し、東京裁判で自分の弁護は一切せず、Ａ級戦犯絞首刑になる
『落日燃ゆ』（城山三郎）は、広田弘毅を描いた物語

【増田 孝】

1904（明治37）年～1999（平成11）年

■1935（昭和10）年
　折尾高等簿記学校 創立
■現在：折尾愛真学園
　　折尾愛真高等学校
　　折尾愛真短期大学 など

内村鑑三氏をとおしてキリスト教の教えに感化された増田孝氏は、京都帝国大学卒業1935（昭和10）年キリスト教に基づく精神教育と商業科を中心とした職業教育を目的とする「折尾高等簿記学校」を創立した
創立以来一貫して「キリスト教に基づく人格教育」「専門学科による職業教育を行い、有能な人材を育成する」「自主独立の精神を養う」「国際交流による国際理解教育」を建学の精神に掲げ、学ぶ一人ひとりの内に、「神への畏敬の心」が養われ、様々な人生の嵐が吹いてきたとしても、「人生を生き抜く力」を与える教育、自分の命も他者の命も大切にすることを、そして若き日に、自分の人生をどのように素晴らしい目的のために用いるのか（使命）を問いかける教育を行っている

【折尾愛真学園記念館】

≪国登録有形文化財≫
【旧折尾警察署庁舎】
・1909（明治42）年：建築
・1941（昭和16）年：移築
・2018（平成30）年：国登録有形文化財に登録

【福原 軍造】

1902（明治35）年～1988（昭和63）年

■1947（昭和22）年
　福原高等学院 創立
■現在：福原学園
　　自由ケ丘高等学校
　　九州共立大学
　　九州女子大学
　　九州女子短期大学 など

学校の教育が、詰め込み主義の知識偏重・学力優先の教育はあっても、人間を形成する基礎教育がないことを憂慮し、「真の教育は私学でなければ」と決意

1947（昭和22）年「福原高等学院」を創立し、理想とする教育の実現の第1歩を踏み出す
その後、九州共立大学、九州女子大学などを開学し幼稚園から大学までを擁する『総合学園』へと発展させた

【自律処行の碑】
知性を深め、徳性を高め情操豊な調和のとれた人間の育成を目指し、一貫性のある学風確立のため「自律処行」を学是として掲げこの建学の精神は、今日まで受け継がれている

制作：学園＆地域交流ネットワーク　連絡先：090-2710-6810　mail：info@friestar.com